



附属 2 病院でフルマッチ達成！

2018 年度の医師臨床研修マッチング

横浜市立大学附属病院及び、附属市民総合医療センターでは、2018 年度の医師臨床研修マッチング^(※)において、2 病院とも臨床研修医の募集人員に対して、充足率 100%という結果となりました。なお、附属市民総合医療センターについては、これで7年連続のフルマッチとなり、大学の附属病院では初期研修先として例年高い人気を誇っています。横浜市立大学の附属 2 病院では、日本全国から多くの優秀な学生を初期研修医として受け入れ、特色あるプログラムにより医師の基本となる診療技能や態度を涵養します。

横浜市立大学附属 2 病院の初期研修プログラムの特色

横浜市立大学の初期研修プログラム（2年間）では、附属病院と附属市民総合医療センターの相互乗り入れはもとより、横浜、神奈川、東京の中核病院を中心に充実した協力病院群との「たすき掛け研修（1年間）」が特色です。また、地域医療研修では、北海道から沖縄まで、中小規模の病院や診療所等、地域医療を支える医療機関での研修も充実しています。

これにより、大学病院における高度で先進的な医療のみならず、患者の立場や意志を尊重し、患者の安全を第一に考え、その時代において最良の医療が提供できるよう、プライマリ・ケアに習熟した医師を育成しています。

<2018 年度マッチング結果>

	募集定員	マッチ者数	横浜市立大学 出身者数	横浜市立大学 出身者の割合
附属病院	54 名	54 名	11 名	20.4%
附属市民総合医療センター	54 名	54 名	11 名	20.4%

(※) 研修医マッチングとは (医師臨床研修マッチング協議会 Web サイトより)

研修医マッチング(組み合わせ決定)とは、医師免許を得て臨床研修を受けようとする者(研修希望者)と、臨床研修を行う病院(研修病院)の研修プログラムとを研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて、一定の規則(アルゴリズム)に従って、コンピュータにより組み合わせを決定するシステムです。

お問い合わせ先	
附属病院 職員課長 市川 雅啓	Tel 045-787-2810
附属市民総合医療センター 総務課長 齋藤 龍也	Tel 045-253-5302